

# 平成22年度 王滝小・中学校 グランド デザイン

王滝小中学校って 児童数44名 生徒数 31名 計 75名

創立 明治6年5月 本年度136周年 昭和22年4月中学校設置  
昭和59年9月14日午前8時48分50秒M6.8西部地震昭和63年新  
校舎授業開始

◇小中連携教育 ◇小1から週1時間の英語教育 ◇花壇づくり ◇  
老人クラブと共同慰霊碑清掃 ◇昭和30年ベスタロッジ像設置 ◇48年  
続く 御前崎交流、他数多くの交流学習 ◇子どもの森(山村留学)生徒の

## 学校長の願い 勉強 心 体 を鍛える

- 基礎的・基本的な知識技能の確実な定着
- 友だちや学校を大切にすること
- 「早寝・早起き・朝ご飯」の定着  
様々な活動にいきいき取り組む子ども
- 地域との関わりを大切に教育活動の実践

## 学校教育目標

**Aim High, Big Heart, Serve Others**  
～ ころざし高く、大きな心で、人のために  
～

## 地域の願い

- ・大自然の中で、夢と希望を持ってすくすくと育てほしい
- ・地域との関わりをより大切してほしい
- ・小中併設の良さをさらに伸ばしてほしい
- ・都市部にまけない基礎学力の保証を

## ころざし高く

- ・大きな夢を持ち目標に向かってねばり強く
- ・課題を持って自ら学ぶ

## 大きな心で

- ・健康でたくましい心と体を持ち
- ・地域や国際社会のなかで 共に生きる

## 人のために

- ・よさを発揮し合い
- ・学校や郷土を愛し、自然に親しむ



## 願う子どもの姿(重点目標)

自ら営みをもつ子ども



## ○本年度 小中共に育てたい児童生徒の姿

**学習** 課題を持って自ら学ぶ  
自分の考えを持ち、わかりやすく表現する

**体** 積極的に体を動かす  
・陸上、相撲、部活に熱心に取り組む姿  
**心** 自分や他の人を大切にする  
・あいさつ・歌声の響く学校

**清掃**  
・気働きをもって黙々と清掃する  
**環境**  
・花の栽培をとおして郷土を愛する

○本年度、職員が特に力を入れる重点項目  
**(1) 授業「明確な学習課題」**  
キーワード **のことばを**

**(2) はきはきした「あいさつ」**  
「心・姿勢 目を見て聞く姿勢づくり」

**(3) 花・実を結ぶ清掃・栽培活動**

## 小中共通の全校研究テーマ

「自ら課題をもち自ら学ぶ子どもを育てるには、どうしたらよいか」

## 重点教科「人権教育」

人権感覚を高め、豊かな他者感覚を育てる。  
「自分の大切さとともに他の大切さを認めること」ができる日常の取り組みの重視。

## 小中連携から学ぶ

- ・合同研究会
- ・合同音楽集会
- ・合同体育集会
- ・合同音楽会・運動会
- ・教科担任の乗り入れ
- ・小中合同縦割り活動
- ・合同生徒理解研究会

## 重点教科「算数」

つける力を明確にし児童の思考のながれを大切に学習展開のあり方。  
学ぶことのたのしさや数学的な見方や考え方のよさが実感できる教材化の工夫。

## 生徒会本年度の目標

### 「挑戦」

目標を高く持ち、一致団結して取り組もう

- めざす児童生徒の姿を明確にした  
教科指導：教科運営計画の実践と修正  
学級指導：学級経営案の実践と修正  
学校行事：全ての教育活動の総合と発展の場
- 校務分掌・組織の活性化を図る

## 児童会本年度の目標

あかるい**「笑顔の花」**を  
咲かせる王滝小学校  
「元気であかるいあいさつ」

## こんな子ども・学校にします

「あいさつと発言力を向上させます」「ひとりも悲しいおもいをさせない学校にします」

「地域との連携をはかり、多様な体験・活動をし心豊かな子にそだてます」(村学校支援実行委員会との連携)